

2012年度 シラバス原簿	No. 20120200035013 学部 工学部	執筆教員CD 0200035 開講 生命環境科学科
----------------------	------------------------------	------------------------------

科目名 英語名	地球環境化学 Outline for Enviromental Pollution
-------------------	--

科目担当者	矢沢 勇樹
--------------	-------

開講学期	時間数	単位	科目の区分	曜日時限	履修制限
2年3学期	2	2	指定・選択	金7・8	特になし

目的	地球環境汚染の実態を講義し、将来、学生が地球を汚さず、前向きな防止策を取れるような基本的知識の習得を目的とする。
-----------	--

注意事項・学習アドバイス	私語、携帯電話禁止(守れない学生は受講不可)
---------------------	------------------------

到達目標	最低限自分の身は自分で守る判断力をつける。更に地球グリーン化に何らかの形で関与・参加に深い関心を持つ
-------------	--

評価基準	<p>点数配分 期末試験 0% 中間試験 0% 小テスト(15回)60% 提出物(2回)40% プレゼン(0回)0%</p> <p>各講義において記述式小テストを行う。また、期間中に2回、「地球環境」と「資源利用」に関するレポートを作成してもらう。なお、各回の小テストへの記述は講義内容の理解度を評価するものであるので注意すること。レポートは提出期日を厳守とする。</p>
-------------	--

関連科目	地学実験および実習、環境システムコース関係の科目
-------------	--------------------------

教科書参考書	教科書:特になし。参考書:プリント必要に応じ配布。
---------------	---------------------------

科目アドバイザー	矢沢 勇樹	各教員のオフィスアワーは教務ホームページで参照すること。訪問の際は、事前にアポイントをとることが望ましい。
-----------------	-------	---

タイトル	講義内容	事前事後学習内容
1 週	序論	<p>事前 1hr:シラバスの内容を確認する。 全体内容とスケジュール・目的。講義内容、課題レポート、評価方法の説明。</p> <p>事後 2hr:学習目標を十分に理解し、受講意思を明確にする。</p>
2 週	太陽系の中の地球(1)	<p>事前 1hr:講義内容についてのイメージから予習する。 太陽系、そして地球誕生について学習する。</p> <p>事後 2hr:講義内容を整理し、理解する。</p>
3 週	太陽系の中の地球(2)	<p>事前 1hr:講義内容についてのイメージから予習する。 地球の年齢の推定方法と進化過程を学習する。</p> <p>事後 2hr:講義内容を整理し、理解する。</p>

タイトル		講義内容 と 事前事後学習内容
4週	地圏環境化学(1)	<p>事前 1hr 講義内容についてのイメージから予習する。 地殻構造と風化作用について学習する。</p> <p>事後 2hr 講義内容を整理し、理解する。</p>
5週	地圏環境化学(2)	<p>事前 1hr 講義内容についてのイメージから予習する。 地球化学資源、金属鉱床と有機鉱床について学習する。</p> <p>事後 2hr 講義内容を整理し、理解する。</p>
6週	大気圏環境化学(1)	<p>事前 1hr 講義内容についてのイメージから予習する。 大気圏の起源・進化と大気構造について学習する。</p> <p>事後 2hr 講義内容を整理し、理解する。</p>
7週	大気圏環境化学(2)	<p>事前 1hr 講義内容についてのイメージから予習する。 大気の化学組成とエアロゾルの生成について学習する。</p> <p>事後 2hr 講義内容を整理し、理解する。</p>
8週	水圏環境化学(1)	<p>事前 1hr 講義内容についてのイメージから予習する。 水の存在量と循環について学習する。</p> <p>事後 2hr 講義内容を整理し、理解する。</p>
9週	水圏環境化学(2)	<p>事前 1hr 講義内容についてのイメージから予習する。 特殊な水(化石水)と海水中の資源について学習する。</p> <p>事後 2hr 講義内容を整理し、理解する。</p>
10週	化学物質と環境問題(1)	<p>事前 1hr 講義内容についてのイメージから予習する。 公害問題から地球環境問題への遷移について学習する。</p> <p>事後 2hr 講義内容を整理し、理解する。</p>
11週	化学物質と環境問題(2)	<p>事前 1hr 講義内容についてのイメージから予習する。 水質汚濁と水資源の保全について学習する。</p> <p>事後 2hr 講義内容を整理し、理解する。</p>
12週	化学物質と環境問題(3)	<p>事前 1hr 講義内容についてのイメージから予習する。 土壌汚染と沙漠化問題について学習する。</p> <p>事後 2hr 講義内容を整理し、理解する。</p>
13週	化学物質と環境問題(4)	<p>事前 1hr 講義内容についてのイメージから予習する。 大気汚染とオゾン層破壊について学習する。</p> <p>事後 2hr 講義内容を整理し、理解する。</p>
14週	化学物質と環境問題(5)	<p>事前 1hr 講義内容についてのイメージから予習する。 エネルギー資源利用と地球温暖化との関係を学習する。</p> <p>事後 2hr 講義内容を整理し、理解する。</p>
15週	地球環境と「ものづくり」	<p>事前 2hr 講義内容についてのイメージから予習する。 環境への配慮は現在の科学技術とって責務とされる。企業出身の講師がこれからの「ものづくり」への考え方を解説する。</p> <p>事後 1hr 講義内容を整理し、理解する。</p>